

都市計画

既存宅地制度の経過措置が終了に

平成十三年五月十七日に都市計画法が改正され、市街化調整区域内の既存宅地制度が廃止されました。その制度改正に伴う五年間の経過措置が五月十七日に終了します。

現在、該当する区域で建築確認申請を受けていても、工事に着手していない場合はこの日を過ぎると新たに都市計画法の許可を取得しなくてはなりません。問い合わせは都市整備課 890 6974へ。

ミニ情報

「道路ふれあい月間」標榜募集
みんなが道路と親しみ、安全に、共に楽しく利用しましょう。テーマ「道路は国民共有の、つまりあなたの財産です」申し込み「3月31日（必着）までに八ガキで、標榜と住所・氏名・年齢・性別・電話番号・職

業を明記し、〒107 0052 東京都港区赤坂二丁目六一九・KY溜池ビル三階「道路広報センター」へ

問い合わせは国土交通省道路局 03 5253 8111へ。

おもちの病院

日時「3月12日 3月19日、午前10時～正午 会場」は南橋公民館 は市民活動支援センター 問い合わせ「同センター」232 3848

市民献血

3月9日「午前10時～午後5時30分、前橋ハートランド（南町三丁目） 3月13日「午前9時30分～午後4時、市役所」

市民の茶席

3月15日「午前10時～午後3時、中央公民館、当番は前橋茶道会の勝山志仙さん」269 1800

休日の水道局指定工事業者

3月12日「サイカン工業（公田町）265 2877、拓未建設（柏川町室沢）285 3569 3月19日「サヤマ（表町二丁目）221 2272、野口商店（柏倉町）283 2651 3月21日「三建工業（国領町一丁目）231 7659、松村産興（柏倉町）

感染症と標準予防策

医療界に「標準予防策」という考えがあります。これは血液や体液はすべて肝炎ウイルスやHIV（エイズウイルス）に感染していると考えて扱わなくてはならないということ。どの人もこれらに感染している可能性があるともみながら、統一した基準の下に対応するということです。

この考え方を日常生活に取り入れることが大切です。血液や体液を通して感染するB型・C型肝炎やエイズのまん延を防ぎ、感染者を差別したり、特別扱いをしたりすることの誤りにも気付かせてくれるでしょう。

ウイルスは家庭や、職場・学校での一般的な生活で感染することはありません。要は、どんな場所であっても、他人の血液や体液には素手で触らないよう心掛けることが第一。もし他人の血液が皮膚に付いたらすぐにせ



つげんと水で十分に洗い流しましょう。また、床やテーブルなどに付着したら手袋をして布や紙で十分にふき取った後、そのあとを次亜塩素酸ナトリウムを含んだ漂白剤で消毒し、家庭用洗浄剤でふき、最後に水気をしましよつ。（前橋市医師会 長崎 淳）

健康



生活習慣病を予防しよう

前橋保健センターで次の教室を開催します。

糖尿病教室

日時「4月14日、28日の金曜日、午前9時30分～正午 会場」前橋保健センター 対象「一般、先着千人 内容」保健師・栄養士の話、運動実習など 申し込み「4月7日 までに同セ



健康を学ぶ参加者

ダイエット教室

日時「4月12日・19日・28日、午前9時30分～正午 会場」前橋保健センター 対象「一般、先着千人 内容」保健師・栄養士の話、運動実習など 申し込み「4月5日 までに同セ

健康テレホンサービス

健康テレホンサービスの原稿検索と健康相談がインターネットでも利用できます。アドレスはhttp://www.rain.com/kenkoです。月曜「売薬と処方薬の違い 火曜「内服薬の知識

布オムツ九十枚「岩神町三丁目・田中トランシさんから。プルタブ百二十六「大和利根町・天田真理さんから。プルタブ二「一市民から。以上の三件は社会福祉のために



「一百万円」東和銀行から文化振興のために。

赤い羽根募金などたくさんの浄財が

昨年十月からの「赤い羽根共同募金」と十一月からの「地域歳末たすけあい募金」に、各自自治会をはじめ皆さんから多くの協力をお願いしてきました。

今回は、総額で四千八百五十万五千六百五十四円（赤い羽根共同募金三千二百七十九万九千四百円、歳末たすけあい募金千六百三十三万四千七百十四円）の浄財が寄せられました。赤い羽根共同募金は、

県共同募金会を通じて県内の社会福祉施設や団体へ、また、地域歳末たすけあい募金は、市内福祉施設などの年末年始行事の助成や地域福祉サービス活動事業へ配分され、有効に活用されます。

赤い羽根共同募金

戸別募金（自治会を通じて各世帯から寄せられた募金）「二千六百九十九万三千八百三十三円 法人・団体募金（法人・団体から寄せられた募金）「百三十五万

五千円 職域募金（会社など職場での募金）「百八十五万七千七百六十二円 学校募金（幼稚園、小中学校、高校での募金）「百五十八万四千九百九十九円 街頭募金（店頭、駅前などの募金）「二十六万三千二百一十五円 その他（篤志家から寄せられた募金など）「十二万二千七百二十一円

歳末たすけあい募金

戸別募金「千五百四十二万七千七百七十九円 その他「九十二万三千九百九十七円 問い合わせは生活課 890 6237へ。

休日当番医

市医師会の休日当番医が、ホームページで検索できます。アドレスはhttp://maebashi.gunma.med.or.jp/、携帯電話の場合はhttp://maebashi.gunma.med.or.jp/i/です。

夜間急病診療所 朝日町四丁目9-5 243-5111
午後8時～午前0時 内科と小児科
救急病院等案内 消防本部内） 221-0099

	3月12日	3月19日	3月21日
内科	ほんま小児科 上佐鳥町（児） 290-3131	いまいずみ小児科 本町一丁目（児） 220-1333	首村小児科医院 上小出町二丁目（児） 234-1805
	長崎医院 住吉町二丁目（内） 231-3274	青山医院 古市町（内児） 251-2861	塩野内科クリニック 南町二丁目（内） 223-8722
	山口内科クリニック 上沖町（内） 260-6500	いながき内科医院 下阿内町（内） 265-5515	木暮医院 清野町（内児） 251-9101
外科	わかば病院 新前橋町（内） 255-5252	伊藤内科医院 下小出町二丁目（内） 232-0537	馬場内科医院 上泉町（内） 223-5301
	大塚外科胃腸科医院 大友町三丁目（外） 252-6006	山下医院 城東町四丁目（外） 231-3726	上毛泌尿器科記念善衆会病院 二之宮町（外秘） 268-3321
婦人科	産科婦人科小川医院 高崎市赤坂町 027-322-0595	今井産婦人科内科医院 東片貝町 221-1000	大原病院 高崎市飯玉町 027-362-5800
	小竹整形外科 三俣町三丁目（整） 231-0495	原口整形外科医院 総社町総社（整） 252-6020	鳥羽整形外科クリニック 紅雲町二丁目（整外） 223-7700
耳鼻科	つれいし耳鼻咽喉科 高崎市上小埜町 027-343-2131	町井耳鼻咽喉科 文京町二丁目 221-2551	清水耳鼻咽喉科 高崎市京目町 027-353-4533
	大山眼科 高崎市浜川町 027-343-7796	羽鳥眼科 天川町 243-3711	高山眼科駅前医院 高崎市八島町 027-327-3366
眼科	梅枝内科医院 富士見村 288-7250	佐々木医院 富士見村 288-2006	大胡クリニック 茂木町 284-0051
	西田整形外科医院 樋越町 280-2233	下山内科医院 桐生市新里町新川 0277-74-3322	みやけ小児科 樋越町 283-2225
歯科	日曜・祝日は歯科医師会休日診療所 岩神町二丁目19-9 237-3685 ・午前10時～正午、午後1時～3時		

休日当番

薬局	日曜・祝日は市薬剤師会営業局 紅雲町一丁目2-15 223-8400 ・午前9時30分～午後6時		
接骨院	中嶋接骨院 上小出町二丁目 231-1643	堤接骨院 三俣町一丁目 232-2229	細野接骨院 南町三丁目 223-3355
	細野接骨院 駒形町 266-1133	吉沢接骨院 大渡町一丁目 254-2113	真塩接骨院 西片貝町三丁目 223-1310